



Weekly Report

2012-2013 第2号

クラブ会長テーマ ロータリーを楽しもう 友達を増やそう 世界を平和に！

第2101回例会

日 時 : 平成24年7月11日

会 場 : 例会場

司 会 : SAA

開会点鐘

斉 唱 : ロータリーソング「奉仕の理想」

お客様の紹介

岩田 健男様 (東京国立白うめRC)
北村 明男様 (東京国立白うめRC)
津田 宗彦様 (東京国立白うめRC)
金 準永君 (米山奨学生)

近藤委員
板倉会長
板倉会長

ご挨拶

東京国立白うめRC会長を仰せつかりました会長の岩田と幹事の北村です。今年度は10/1(月)ガバナー公式訪問を合同でこの場所で行います。11/12(月)は当クラブの創立20周年式典をグランドホテルで催します、追ってご案内を行います。ご参集いただけましたら嬉しく思います。また、3/4(月)にこちらで例年の観梅会をご一緒させていただきます。それ以外にもゴルフ等でご一緒すると思っておりますので、例年どおり楽しくお付き合いの程をよろしくお願い申し上げます。



会長報告

●2012-13年度 第1回ロータリー財団未来の夢計画のご案内

板倉会長



▲ 7月7.8日に開催した朝顔市

日 時 7月27日(金) 12時30分～15時30分
場 所 ハイアットリージェンシー東京
出席者 村上会長エレクト・山崎副幹事
岡本正伸副会長・事務局
その他参加希望者の方はお申し出下さい

幹事報告

●社会福祉協議会のチャリティ公演のチケットをクラブで10枚購入しました。

希望者に差し上げますのでお申出ください。

日時は7/21(土) 18時開演、津軽三味線の演奏等、くにたち福祉会館4階大ホールで行われます。

委員会報告

●遠藤(直)親睦活動委員長

納涼家族例会の直前のご案内を配布し、登録料を集めています。日程の関係で、すみだ水族館は自由時間で行かれる方に行っていただくことにしましたので参加費から金額をマイナスしました。またバス乗車場所の変更のある方はお申し出下さい。

●会長・幹事を励ます会について 松本発起人
7/25(水)に励ます会を行います。多くの方の参加をお待ちしております。



R.I. 第2750地区 多摩中グループ
東京国立ロータリークラブ

会 長 : 板 倉 醇 幸 幹 事 : 小 澤 谷 守

例 会 日 : 毎 週 水 曜 日 例 会 場 : 谷保天満宮社務所2階東京都国立市谷保5209 TEL042-576-5123
事 務 所 : 東京都国立市中1-9-36 KKビル4F TEL: 042-575-0770 FAX: 042-572-8666
E-mail : kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp
U R L : http://kunitachi-rc.com/
会報委員 : 岡本貞雄 山口康雄 喜連元昭 莊原 健 齋藤博人

クラブフォーラム

理事会報告

板倉会長

- 2012-13年度 期首会員は46名です。
- 年会費は270,000円、R財団100ドル寄付それぞれ半期分の請求書を配布しております。振込をお願いいたします。
- ロータリー世界平和フォーラムが2013年5月に開催されます。参加の依頼につきましては後日ご案内がある予定です。

地区より開催協力金として会員一人あたり300円の依頼がありました。理事会では国際奉仕の預金より捻出することといたしましたので、よろしく願いいたします。

- 2012-13 研究グループ(GSE)訪米メンバーの推薦と来日チーム受入のお願い クラブは希望を募ります。

■地区より (GSE 詳細)

第2750地区では米国第7230地区ニューヨーク市との間で「研究グループ交換(GSE)」を実施することとなりました。

この研究グループ交換(GSE)では、リーダー1名、メンバー4名から成るチームを、まず2013年2月に米国からの派遣研究生を受け入れ、また5月に同条件のメンバーを日本から派遣致します。

本来、GSEは参加者の職業・研究分野の向上と国際親善を目的とするものでありますが、今回は東京とニューヨークという世界を代表する都市間の交流であり、関係クラブにとりましても将来の国際交流の礎を築くものと存じます。

つきましては、訪米メンバーの推薦と来日メンバーの受入れに当たり、各グループ及びクラブのお力を頂きたいお願い申し上げます。

(A) 訪米メンバーのご推薦

- 製造、流通、IT、金融、教育、医療、国際問題、セキュリティ、芸術分野などに従事している方で、当地区内に居住又は勤務しその国籍を持っている人。
- 年齢は25～40歳のロータリアンでない人。
- 英語を話せる方。(日常会話が出来る)
- 4週間の訪米となりますが、旅費、滞在費の本人負担はありません。

- 詳細は地区GSE委員会(後出)にお問い合わせください。ご推薦の受付期間は、2012年9月30日迄と致します。

(B) 受入れのご支援

- 受入れに当たっては、各グループにおいてご協力いただけるクラブを2～3クラブご推薦願います。
- 来日チームはクラブの例会に出席し、個人が簡単な卓話をさせていただきますので20分程度の時間をご用意ください。また、例会後は職場見学や会長ご招待の夕食会、可能ならば短期ホームステイなどをお願い致したく存じます。

尚、来日メンバー並びに同行GSE委員につきましては、例会登録料・ニコニコは免除とし、ホームステイをお願いした場合も経費の補助はございません事ご了承願います。

- 関係クラブには物心両面にわたり、多大のご負担をおかけすることになり心苦しい限りでございますが、クラブの将来の展望、ビジョンの中でご理解を賜り、是非ともご協力くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。

- 社会福祉協議会 平成24年度会員増強運動ご協力のお願い 当クラブから社協の理事として出ている小川会員にお願いしましたので協力をお願いします。
- 社会福祉協議会チャリティ公演のチケット購入について 幹事より案内済
- 国立市観光まちづくり協会の会費について 例年どおり2万円を支払います。ITに詳しい方にクラブから出た方が良いのではという話が出ました。
- 卓話の予定 幹事より報告済
- 2012-13年度 予算について 会計理事より報告
- 村上会長エレクトより 45周年記念事業に向けて、実行委員会を立ち上げます。会長経験者は必ず入りまますので準備をしておいてください。

ニコニコBOX

宗村親睦活動委員

- 岩田健男様・北村明男様 東京国立白うめロータリークラブの本年度会長岩田と幹事北村がご挨拶に参りました。皆様にお会い出来てニコニコいたします。
- 板倉会長 東京国立白うめロータリークラブ岩田会長、北村幹事さんの御来訪を歓迎致します。今日は猛暑ですが、梅雨の合間の晴天、お互いに幸先の良いスタートになりそうですね。
- 小澤谷守幹事 東京国立白うめR.C会長岩田さん、幹事の北村さんのご来訪、誠にありがとうございます。本年度共に頑張りましょう。よろしく願いいたします。
- 津戸会員 白うめRC新会長岩田さんを始め、皆様のご来訪を心からご歓迎いたします。
- 時田会員 板倉会長・小澤幹事さんの新たな船出を心よりお祝するとともに、実り多い年度になりますようお願いしております。又白うめロータリークラブ岩田会長・北村幹事様を大歓迎致します。
- 秋廣会員 東京国立白うめロータリークラブの岩田健男新会長、北村明男新幹事の御来訪を歓迎いたします。今年も貴クラブと我がクラブの交友と友情を一層深められればと願っています。

ニコニコBOX 合計21,000円 累計 113,000円

出席報告

時田出席委員

7月11日 在籍50名中 出席38名

前々回(6月27日)の出席率100%

閉会点鐘

板倉会長

理事・委員長 就任挨拶

クラブ管理運営理事（副会長）

クラブ全体に関連する委員会を束ねるということですので、本年度会長の方針であります「ロータリーを楽しもう、友達を増やそう」ということで、充実したロータリークラブの運営が出来ますように、各委員会のサポートをしようと思っております。

「世界を平和に！」のところは、クラブ内のことですので、皆さんと和気あいあいと出来るように、各委員会の円滑な運営実施のサポートを努めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

岡本 正伸



会員組織理事

会員増強とロータリー情報の両委員長の協力をしていくことになっております。

方針といたしましては、「ロータリーを楽しもう、友達を増やそう、世界を平和に！」という会長方針に則り、会員増強は担当委員会の委員長さんを中心に全会員協力のもと純増3名を実現することになっておりますので、是非、皆様のご協力をお願いします。

情報委員会には的確な情報を会員に提供してもらい、新旧会員が理解し合い能力を発揮し楽しいクラブ運営を通し、世界平和に貢献できるようにする。ということを進めていきたいと思っています。1年間ご協力をお願いします。

小川 誠



会計担当理事

クラブ会計要覧を会長よりいただいております、会計の役割と責務に「資金管理、会費及び入会金の徴収と納入、クラブの財務状況に関する報告、ロータリー財団との協力、予算の作成、あとの後任者との引き継ぎ」、7月1日からは「銀行口座はどのように設けられているか、クラブ会員はどのような方法で会費を支払っているか、クラブには滞納している支払いはあるか、次年度の予算額はいくらか、その予算はどのようにたてられたか、各クラブ委員会に予算はどのように配分されるか、簿記にはどのような会計システムが用いられているか、財務記録はどのように維持されているか、クラブ理事会・RI・地区・地方自治体に提出する書類はないか」と書かれています。

早速ですが、本日前年度の監査を受けます。（決算内容の説明）（今年度予算内容の説明）疑問がありましたらお受けします。本年もよろしくお願い致します。

山口 康雄



奉仕プロジェクト理事

方針としては、奉仕プロジェクト委員会は、会長方針「ロータリーを楽しもう、友達を増やそう、世界を平和に！」に基づき、四委員会の活動計画が円滑に進められる様、調整・協力してまいります。

3年前にも当クラブがどんど焼きの実行委員を努め、私も事務局長を努めました。1月には当クラブが実行委員となり、私が委員長ということになっております。皆様のご協力を、よろしくお願いいたします。

小澤 崇文

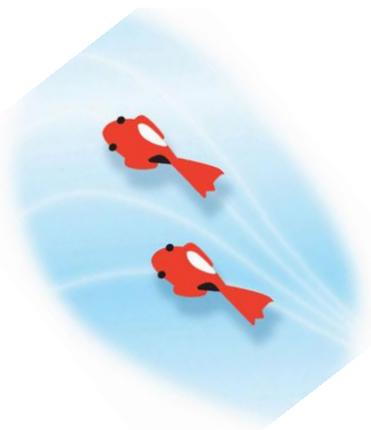


米山奨学・ロータリー財団理事

初例会での板倉会長のご挨拶を聞いていまして、非常に簡潔ですが内容が非常にしっかりしていて、徐々に素晴らしい会長をいただいたなど感銘を受け、理事として、この会長をしっかり支えないといけないと感じております。

米山・R財団ともに力のある、創意工夫していただける委員長ですので、会長の方針に則って、金銭面だけではなく、内容面においても、また米山奨学生の金君がきてもらったことが我がクラブにとってもプラスになるように、工夫していきたいと思っています。よろしくお願い致します。

秋廣 道郎





気になる言葉

「……したいと思います」

岡本 貞雄

ロンドン五輪も近い。日本代表選手団への期待も大きいですが、その意気込みを選手に聞くと「頑張りたいと思います」という、なんとも頼りない返事が返ってくる。「……したいと思います」という言い方は行動が伴っていない。「思うだけですか？」と言いたくなる。

不祥事を起こした会社の責任者が記者会見で「心からお詫びしたいと思います」と言うと、「お詫びするのかもしれないのか、どっちなんだ！」と腹が立つてくる。「イエス」か「ノー」をハッキリさせないのが日本の美德とも思えるが、時と場合によっては迅速な対応が問われることになる。



国立の自然と文化を守る会

第4回 会員の作品・収蔵品展を開催

当クラブの津戸会員が会長を務め、多数の会員が要職にある、国立の自然と文化を守る会の、第4回・会員の作品・収蔵品展が7月14日、15日、谷保天満宮の社務所2階で開催されました。

40点余の出展の中には、津戸さん（日露戦争の戦利品の砲弾他）、杉田さん（火縄銃と砲弾）、伊東さん（日食の写真、絵皿）、近藤さん（蝶と昆虫の標本）、小澤孝造さん（仏像と古伊万里他）、それに岡本（書）と、自作のものに珍品も加わり、バリエーション豊かな展覧会でした。

（文・岡本 貞雄）

いま、「……したいと思います」という言い方はすっかり定着した感があるが、昔からこんな言い方をしてきたのだからかと考えてみた。20年ほど前、私が商工会の飲食部会長をしていた時に、転勤してきた担当職員が「頑張りたいと思います」という挨拶をした。違和感を覚えて私が「思うだけですか？」と意地悪を言うと、彼は即座にそれが理解できなかったようだ。

NHKで「気になる言葉」という番組があった。そこでも「……したいと思います」は気になる言葉として取り上げられたと思うが、残念ながら私は見逃してしまった。20年前に気になった言葉は、もしかしたら若い人たちから使われたのかもしれないが、あなたかその過程を知っていたら教えていただきたいと思えます。

■クラブ誕生物語（2） 初代会長 佐藤康胤（故人）

それやこれや、この町のスローガンともいえるべき「文教地区国立J」というイメージからは、およそ縁遠い様相がしばしば見られたのである。

私は、戦後間もなく国立町長の職にあつて、絶えずこのような町の様相を見ており、何らかの方法で物質的にも精神的にも、より豊かな住みよい町作りができぬものかと考えていた。

市民一人ひとりが、お互いに心を広く持って、和気あいあいと温情溢れた気持ちで生活するようになったときこそ、理想の社会生活も実現するのではないか。そのためには「奉仕の理想」というロータリー精神を普及徹底させることこそ急務なのではないか。

昭和43年11月下旬、私は国立音大の理事・中館耕蔵氏とも相談して、国立市内の職業分布を調査し、入会者の選考勧誘にとりかかった。

まず、柳田公太郎氏ほか数人の入会希望者には、立川RCの会員になって頂き、これらの人々を中核として国立RCの創立準備に入った。そして、翌昭和44年1月7日現在で27人の会員を確保することができた。早くも

土台は固まったのである。

第1回創立準備会は、谷保天満宮で開催された。このとき、私は発起人代表に指名された。準備は着々とすすみ、ついに昭和44年2月23日、国立駅前三井銀行国立支店3階ホールで国立ロータリークラブの創立準備総会が開かれることになった。このとき、定款、細則、すべての必要事項が協議決定された。

かくて1905年2月23日、青年弁護士。ポールハリスによって、シカゴの町に最初のロータリークラブが発足した記念すべき同じ2月23日、国立ロータリークラブも、32人のチャーターメンバーをもって仮クラブとして正式に発足したのであった。

これまでには、立川RCの故・岩崎喜好氏、北島武治会長、渡辺一雄幹事、その他諸賢のご指導、ご協力のあったことを併記して、感謝の意を表したい。初代国立RC会長には佐藤康胤、副会長には中館耕蔵氏が選ばれた。以上の通り、国立ロータリークラブは、まことに順調に滑り出した。国際ロータリーへの加盟が承認されたのは、1969年3月26日であった。

佐藤康胤氏著「自伝・佐藤康胤」より転載。